

様式第4号（第11項関係）

西脇市審議会等の会議の記録

審議会等の名称	第2回西脇市特別職報酬等審議会
開催日時	令和7年10月14日（火） 午後7時00分～8時45分
開催場所	西脇市役所 3階 大会議室
出席委員の氏名又は人数	8人
欠席委員の氏名又は人数	1人
出席職員の職・氏名又は人数	事務局4人
公開・非公開の別	非公開
非公開の理由	会議を公開することにより、公正かつ円滑な会議運営に著しい支障が生ずると認められる場合に該当するため。
傍聴人の数	—
議題又は協議事項	西脇市特別職（市長、副市長、教育長、議長、副議長、議員）報酬等の額について
会議の記録（概要）	
発言者	
事務局	<p>1 開 会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 第1回会議録の確認 事務局から会議録（要点）の説明</p> <p>4 協議事項 第1回審議会に依頼していた各委員の意見集約結果について、事務局より説明 (1) 市長、副市長、教育長の給料額について <市長の給料額について> A 増額改定 6人 B 現状維持 2人</p>

C 減額改定 0人

【増額の内訳】

- ・ 27,000円増額（北播4市平均値）2人
- ・ 49,000円増額（平成21年度の報酬）1人
- ・ 46,000円増額（5%程度）1人
- ・ 市民の平均所得及び財政負担影響額を含めて検討 1人
- ・ 12,000円増額（金額による改定）1人

<副市長の給料額について>

A 増額改定 6人
B 現状維持 2人
C 減額改定 0人

【増額の内訳】

- ・ 22,000円増額（北播4市平均値）2人
- ・ 40,000円増額（平成21年度の報酬）1人
- ・ 37,000円増額（5%程度）1人
- ・ 市民の平均所得及び財政負担影響額を含めて検討 1人
- ・ 8,000円増額（金額による改定）1人

<教育長の給料額について>

A 増額改定 6人
B 現状維持 2人
C 減額改定 0人

【増額の内訳】

- ・ 11,000円増額（北播4市平均値）2人
- ・ 35,000円増額（平成21年度の報酬）1人
- ・ 33,000円増額（5%程度）1人
- ・ 市民の平均所得及び財政負担影響額を含めて検討 1人
- ・ 6,000円増額（金額による改定）1人

（平成21年度報酬まで増額の意見）

- ・ 西脇市の財政収支見通しは健全である。
- ・ 西脇市の正規職員数は、北播磨5市で最も少

ない。

- ・ 一般職給料平均値は、この先1～2年で平成21年度を超える見込み。

(金額による改定の意見)

- ・ 民間企業と比較すると現在の給料は責任の重さに見合っていない。
- ・ 優秀な人材がチャレンジしようと思える環境整備は未来への投資として必要。
- ・ 給料改定はその職務、職責、近年の社会情勢(物価高、人材不足)、財政状況、一般職の給与改定の状況等も勘案し、市民の理解を得るためには、類似団体や近隣市の状況や動向を参考にしなければならない。
- ・ 平成9年から約30年間増額改定のない状況。
- ・ 現状において、西脇市の特別職の給料は、類似団体の平均と比較して高い状況にある。
(類似団体の中では北播磨3市は相対的に高い)
- ・ 県内で給料改定されている3市(芦屋市、加古川市、宝塚市)は特例市や、財政力指数が1を超える市である。
- ・ 市民の理解を得るためには北播3市(類似団体)と同程度の額を基本に、北播4市平均を超えることは望ましくない。
- ・ 指定職の人事院勧告改定率を参考にすると、令和7年度は7.5%と高すぎるため、令和5年度の0.33%、令和6年度の1.1%を勘案し、まずは1.4%程度の増額改定とし、2年後には県内各市や類団の状況を見て増額の検討を行う。

(2) 議長、副議長、議員の報酬額について

< 議長の報酬額について >

- | | |
|--------|----|
| A 増額改定 | 5人 |
| B 現状維持 | 3人 |
| C 減額改定 | 0人 |

【増額の内訳】

- ・ 30,000円増額(北播4市平均値)2人

- ・ 25,000円増額（平成21年度の報酬） 1人
- ・ 市民の平均所得及び財政負担影響額を含めて
検討 1人
- ・ 5,000円増額（金額による改定） 1人

<副議長の報酬額について>

- A 増額改定 5人
- B 現状維持 3人
- C 減額改定 0人

【増額の内訳】

- ・ 13,000円増額（北播4市平均値） 2人
- ・ 22,000円増額（平成21年度の報酬） 1人
- ・ 市民の平均所得及び財政負担影響額を含めて
検討 1人
- ・ 4,000円増額（金額による改定） 1人

<議員の報酬額について>

- A 増額改定 5人
- B 現状維持 3人
- C 減額改定 0人

【増額の内訳】

- ・ 10,000円～13,000円増額（北播4市平均値）
2人
- ・ 20,000円増額（平成21年度の報酬） 1人
- ・ 市民の平均所得及び財政負担影響額を含めて
検討 1人
- ・ 4,000円増額（金額による改定） 1人

（平成21年度報酬まで増額の意見）

- ・ 西脇市の財政収支見通しは健全である。
- ・ 西脇市の正規職員数は、北播磨5市で最も少ない。
- ・ 一般職給料平均値は、この先1～2年で平成21年度を超える見込み。

（金額による改定の意見）

- ・ 人口減少の中、引き続き、議員定数の適正化

<p>委員</p>	<p>についても議会の中で議論いただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北播磨の議員報酬（加西市、加東市）が県内でも低い状況。 ・ 議員の数は人口でのみ判断されるものではないが、報酬の増額に伴う財政負担も大きい。 <p>【審議での意見】</p> <p>市民一人当たりの平均所得は大きく伸びていないので、北播4市平均や平成21年度の報酬に増額すると、市民の理解を得られないのでないか。</p> <p>人材確保の観点では、ある程度の報酬が必要だが、北播4市で言うと、三木市は神戸寄りで人口規模も大きいので、それに合わせていくのは高すぎるのではないか。</p> <p>2年前は改定していないので、平成28年まで遡って伸び率を考えることは無理があると考えます。直近2年間では、そこまで変化していないのではないか。</p>
<p>委員</p>	<p>やはり市民の理解が最も大事なので、増額するとなると、市民所得の伸び率を勘案した金額にする必要がある。</p> <p>議員報酬を増額すると、人数も多いことから財政負担が大きくなる。やはり議員定数の見直しも含めて考える必要があるのではないか。平成21年度から市民所得は増加傾向にあるが、私自身潤っているように感じないので、平成21年度報酬まで増額するのは厳しいのではないか。</p>
<p>委員</p>	<p>人手不足が深刻な状況で、西脇市を支えている特別職の給料や議員報酬はもっと増額しないとおかしい。企業においても、給料を増額し、一生懸命やっている。</p>
<p>委員</p>	<p>新入社員の給料もすごく上がっている。物価高や世の中の流れに沿って、特別職の給料は増額で良いかと思う。議員報酬は人数が多く、財政負担も鑑みて現状維持とした。</p>
<p>委員</p>	<p>特別職の給料については、平成21年度の報酬まで増額して良いと考える。休日も少なく、しっかりした金</p>

	<p>額を支払い、より良い活動をしていただいたらと考える。24時間責任がある職業なので、現在の金額は見合っていない。議員報酬は現状維持で良い。</p>
<p>委員</p>	<p>同じく、特別職の給料は増額して良いと考える。市長に関して言えば、市職員が増額についてどう感じるかについても大切ではないか。微増よりも、平成21年度くらいまで増額して良いと考えている。議員報酬については、人口が減少している中、定数の削減が必須であると感じており、現状の定数であれば一旦現状維持で良いと考える。</p>
<p>会長</p>	<p>議員定数はここで議論するテーマではないが、前回の審議会でも同じような意見が出て、附帯意見で記載している。</p> <p>市議会議員は、別の仕事をしながら議員をすることは認められているのか？</p>
<p>事務局</p>	<p>認められている。常勤であれば拘束時間は決まっているが、議員は非常勤であるので、そういった縛りは無い。ただ、議員の立場を利用して自分の利益になるような行為は禁じられている。</p>
<p>委員</p>	<p>1点目は、前回の報酬審で現状維持となっているので、やはりこの2年間で起きた変化を理由にするのが良いのではないか。</p> <p>2点目は、特別職の給料のみを増額して、議員報酬を現状維持としたときに、どう説明するのか。負担は大きくなるが、議会である以上、複数で構成されるものなので。適正な議員定数の議論が必要になるが、この審議会で判断することではないので、やはり理屈が難しいのではないか。</p> <p>3点目は、議員報酬とは何かと考えた時に、審議会として、議員にどんな仕事をしてほしいのかというメッセージになり得る。特別職の給料のみ増額となれば、今の議員の仕事ぶりのままで良いとなり、市長には期待しているが、議員にはさほど期待していないというメッセージになりかねない。</p>

会長	<p>特別職の給料と議員報酬は関連しており、現状維持の方もいるが、増額が多数となっている。</p> <p>北播4市平均値であれば、財政負担影響額は約516万円の増額となっているが、もともと総額はどの程度か。</p>
事務局	<p>市長、副市長、教育長、議員の年間支給総額で1億4,500万円程度となっている。</p>
会長	<p>現状維持の方もいらっしゃるが、特別職の給料については、8人のうち6人が増額と回答している。基本的には増額する方針で審議して良いか。</p>
委員	<p>今年度北播磨管内で、報酬審議会を開催して増額の答申となっている市はあるか。</p>
事務局	<p>加西市が今年度実施する予定であることは共有している。加東市は今のところ開催の予定はない。小野市は開催に向けた調査を実施したが、開催するかどうか分からない。</p>
委員	<p>他市は増額していないのか。</p>
事務局	<p>直近で増額した市は、前回ご説明した3市のみとなっている。</p>
委員	<p>近隣市の状況を気にする必要があるのか。財政にゆとりがあるのであれば、増額しても良いのでは。これは西脇市の問題では。</p>
事務局	<p>税金なので、近隣とのバランスは多少なりとも必要なかもしれない。</p>
委員	<p>市民の一人当たり平均所得は令和5年度～令和7年度で約3%伸びているので、北播4市平均くらいなので説明しやすいのではないか。</p>
事務局	<p>仮に3%で千円単位に丸めると、市長が28,000円、副市長が23,000円、教育長が20,000円、議長が14,000</p>

	<p>円、副議長が11,000円、議員が11,000円となる。</p>
委員	<p>「金額による改定」の金額の根拠を知りたい。</p>
委員	<p>特別職と議員は同じ考え方で改定すべきだと考え、北播3市（三木市は規模が違うので）の平均を視野に入れて、人勸の指定職の増加率を勘案した。令和7年度の7.5%は高すぎるので、令和5年度の0.3%と令和6年度の1.1%を足して1.4%を参考としつつ、県内の状況、北播3市平均も鑑みて改定し、2年後に再度検討してはどうか。</p>
委員	<p>議長、副議長は複数回当選していることが多いため、市民から支持されていると考え増額しても良いが、議員は1期目の方もいるので、活動もわからない。区長の方が大変ではないのか。</p>
委員	<p>議員は議会以外で何をしているのか。</p>
事務局	<p>議員報告会や視察対応、委員会でのテーマについての調査、報告及び進捗状況確認、個別の議員活動等になる。</p>
委員	<p>私が所属している団体でも、定数を削減した余剰分で議員報酬を増額するのは良いが、今の状態ではどうなのかという意見はある。</p>
委員	<p>議長の負担は大きいと考える。西脇市は、議長、副議長、議員の報酬額の差が低い。議長としての役割分の報酬をもう少し上げて良いのではないかと。 今の議員の活動から報酬を考えがちになってしまうが、新たな若い優秀な方が出てくるようなイメージも共有しながら考えることも大事ではないか。</p>
委員	<p>市議選が始まる前に決めてしまうのではなく、目に見える結果が出てから増額でも良いのではないかと。特別職の給料と議員報酬は切り離した方がイメージしやすい。</p>

委員	議員の2年間の取組で判断する場合、取り組んだ場合、必ず増額する必要があることから、難しいのではないか。
会長	いろいろと意見があるが、まとめると先ほど出ていた、特別職の給料も議員報酬も3%の増額でどうか。
委員	3%増額すると、教育長は北播4市平均を大幅に超えてしまう。
会長	3%と北播4市平均値の2つの基準で考えてはどうか。3%を基本に増額改定とし、ただし上限は北播4市平均値としてはどうか。
各委員	異議なし
	<p>【結論】</p> <p>市長、副市長及び教育長の給料並びに議長、副議長及び議員の報酬を3%の増額改定とする。ただし、上限は北播4市の平均値とする。</p> <p>5 検討事項</p> <p>西脇市特別職の職員で非常勤のものの報酬について</p> <p>※ 資料を持ち帰り、何か意見があれば、次回審議会において聴取することとする。</p> <p>6 その他</p> <p>次回の開催日時について、令和7年10月28日 午後7時から西脇市役所3階の大会議室で開催する。</p> <p>7 閉会</p>
事務局	
問合せ先	西脇市総務部総務課 TEL 0795-22-3111 / FAX 0795-22-1014